

プログラム

第1会場（メインホール）

開会式・会長講演 8:50～9:10

座長／近藤 和泉（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院）

『ニューロリハビリテーションが拓く未来』

佐伯 覚（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

特別講演 I 9:10～9:40

座長／道免 和久（兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

『身体性の概念とリハビリテーション -身体的自己と物語的自己-』

森岡 周（畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター）

シンポジウム I 9:50～11:10

座長／竹林 崇（大阪公立大学医学部リハビリテーション学科）

越智 光宏（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

～ ロボット支援機器の開発と応用 ～

1. Robot-aided neurorehabilitation が拓く未来

野崎 貴裕（慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科）

2. 遠位装着型手指ロボット(ESO glove)の特徴と臨床適用

越智 光宏（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

3. 脳卒中後に生じる上肢運動障害に対するロボット療法の実際

竹林 崇（大阪公立大学医学部リハビリテーション学科）

4. 上肢単関節 Hybrid Assistive Limb を使用した麻痺上肢機能再建

清水 如代（筑波大学医学医療系リハビリテーション医学）

教育講演Ⅰ 11:20～11:50

座長／下堂 蘭 恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科リハビリテーション医学）

『 脳機能評価の進歩とニューロリハビリテーション治療 』

宮井 一郎（社会医療法人大道会森之宮病院

神経リハビリテーション研究部）

ランチョンセミナー（帝人ヘルスケア株式会社） 12:00～13:00

座長／松嶋 康之（産業医科大学若松病院リハビリテーション科）

『 大学病院における痙縮治療 』

村田 和樹（佐賀大学医学部附属病院リハビリテーション科）

『 リハビリテーション専門病院における痙縮治療 』

三浦 聖史（白十字リハビリテーション病院回復期リハビリテーション科）

特別講演Ⅱ 13:10～13:40

座長／篠田 淳（中部脳リハビリテーション病院）

『 リハビリテーションロボットの有用性とその活用 』

大高 洋平（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座）

教育講演Ⅱ 13:40～14:10

座長／松嶋 康之（産業医科大学若松病院リハビリテーション科）

『 神経筋エコーの基礎 』

塚本 浩（けんせいクリニック／

東京医科大学茨城医療センター脳神経内科）

シンポジウムⅡ 14:20～15:50

座長／出江 紳一（東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野）

加賀谷 斉（国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部）

～ 電・磁気刺激のリハビリテーション治療への応用 ～

1. 脳内身体表現の変容とニューロリハビリテーション

出江 紳一（東北大学大学院医工学研究科

リハビリテーション医工学分野）

2. 末梢神経損傷における周術期の末梢神経電気刺激療法と神経再生

蜂須賀 明子（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

3. 経頭蓋電流刺激による感覚運動機能の変調

大西 秀明（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法学科）

4. 脳卒中片麻痺に対する中枢性および末梢性電気刺激の臨床応用

伊藤 英明（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

5. 摂食嚥下障害に対する反復性末梢磁気刺激療法

加賀谷 斉（国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部）

教育講演Ⅲ 16:00～16:30

座長／浅見 豊子（佐賀大学医学部附属病院リハビリテーション科）

『 再生リハビリテーションの現状と課題 』

伊藤 明良（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

先端理学療法学講座）

閉会式 16:30～

第2会場（11会議室）

一般演題Ⅰ 9:20～10:20

座長／澤村 大輔（北海道大学保健科学研究院）

1. 多発性硬化症における認知機能障害と抑うつ
武田 景敏（大阪公立大学医学部脳神経内科）
2. 左背外側前頭前野における経頭蓋電気刺激がワーキングメモリに及ぼす影響
- tDCS と tRNS の直接比較 -
時國 幸奈（北海道大学大学院保健科学院リハビリテーション科学分野）
3. 上肢協調運動課題と聴覚性ワーキングメモリ課題における二重課題干渉 functional Near-Infrared Spectroscopy を用いた神経基盤の検討
三浦 拓（北海道大学大学院保健科学院）
4. クロスモーダル葛藤の抑制における経頭蓋直流電気刺激および経頭蓋ランダムノイズ刺激の効果 - 二重盲検無作為化比較試験 -
澤村 大輔（北海道大学大学院保健科学研究院
リハビリテーション科学分野）
5. 失語症評価システム STELA の妥当性と内的整合性の検討
稲本 陽子（藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科）
6. 下肢機能障害に対してロボットスーツ HAL を用いた歩行訓練の運動学的解析と効果機序に関する検討
門根 秀樹（筑波大学医学医療系サイバニクス医学）

一般演題Ⅱ 10:40～11:40

座長／野川 茂（東海大学医学部付属八王子病院脳神経内科）

1. パーキンソン病のすくみ足に対する因果的脳結合の特定：
安静時 fMRI を用いた検証
谷口 星来（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学講座）
2. パーキンソン病におけるフレイル有症率の検討
野川 茂（東海大学医学部付属八王子病院脳神経内科）
3. パーキンソン病におけるフレイル・インデックス評価項目の年齢による変化
野川 茂（東海大学医学部付属八王子病院脳神経内科）

4. 脳卒中地域連携パス北九州標準モデルに登録された脳卒中患者の傾向
下鶴 幸宏 (産業医科大学大学院医学研究科医学専攻)
5. 初発脳卒中患者の回復期退院時の歩行自立度に関する調査
田島 浩之 (産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座)
6. 機能的固有受容感覚刺激で惹起された運動錯覚が脳卒中患者の運動麻痺改善を促進する
平松 佑一 (社会医療法人大道会森之宮病院
神経リハビリテーション研究部)

一般演題Ⅲ 13:10～14:10

座長／小野木 啓子 (藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科)

1. 自重免荷下での高頻度下肢エクササイズが脳卒中片麻痺者の歩容に及ぼす影響
肥田 直人 (湘南慶育病院)
2. 脳卒中片麻痺者の A 型ボツリヌス毒素投与前後における歩行時の足底圧中心の定量的評価
河村 美咲 (藤田医科大学ばんたね病院リハビリテーション部)
3. Influence of Gait Synchronization on Gait Asymmetry in Side-by-side Walking for Clinical Application
Lu Yuntong (東京工業大学情報理工学院情報工学系)
4. 脳卒中片麻痺患者における筋弛緩制御の特性に対する検討
松本 仁美 (医療法人社団健育会湘南慶育病院リハビリテーション部)
5. 身体活動の定量化指標としての体幹加速度の移動標準偏差の妥当性：
hitoe システムを用いた活動モニタリングに基づく検討
鈴木 卓弥 (藤田医科大学病院リハビリテーション部)
6. mediVR カグラを使用した介護予防の取り組み
佐藤 健仁 (佐賀大学医学部附属病院)

一般演題Ⅳ 14:30～15:30

座長／稲本 陽子 (藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科)

1. 脳卒中患者の発症時における就労状況とその特徴
・ 北九州脳卒中地域連携パスデータを用いて ・
古市 珠美怜 (産業医科大学病院リハビリテーション部)

2. 勤労世代の脳卒中患者における歩行能力とその転帰に関する調査

- 北九州脳卒中地域連携パスデータを用いて -

松尾 奈名子 (産業医科大学病院リハビリテーション部)

3. 自動車運転シミュレーターの臨床での活用法の検討

佐藤 佑紀 (佐賀大学医学附属部リハビリテーション科)

4. 気管カニューレが抜去できた遷延性意識障害患者 4 例における意識レベル、
嚥下機能、呼吸機能の検討

松浦 広昂 (藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 1 講座)

5. 慢性期頸髄損傷者における嚥下障害と予後の検討

尾崎 文 (吉備高原医療リハビリテーションセンターリハビリテーション科)

6. 封入体筋炎による重度咽頭期嚥下障害患者の長期経過

粟飯原 けい子 (藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科)

第 3 会場 (21 会議室)

一般演題 V 9:20~10:20

座長/向野 雅彦(北海道大学病院 リハビリテーション科)

1. ラットの両手間転移学習モデルにおける原学習と再学習の運動パフォーマンス

深堀 良二 (福島県立医科大学 生体情報伝達研究所)

生体機能研究部門)

2. 回復期脳卒中上肢麻痺に対して回復段階に合わせてリハビリテーションロボットを
使用し機能・能力改善を認めた症例

中川 慎也 (医療法人社団心和会新八千代病院リハビリテーション科)

3. 慢性期脳卒中片麻痺患者に対しキーボード操作獲得を目指して複数のニューロリハ
ビリテーションを行った一例

上羽 佑亮 (慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室)

4. ReoGo-J を用いた介入により失調症状が軽減した 1 症例

小田 早耶香 (国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部)

5. 非利き手の巧緻動作に対する左背外側前頭前野への経頭蓋直流電気刺激の効果

- 二重盲検無作為化比較試験 -

渡邊 陽裕 (北海道大学大学院保健科学院リハビリテーション科学分野)

6. 上肢ロボット（筋電応答型手指運動アシストロボット XMM-HR2）を用いた多施設共同パイロット試験(REHAROB study)

松元 秀次（筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター）

一般演題VI 10:40～11:40

座長／平野 哲(藤田医科大学医学部 リハビリテーション医学 I 講座)

1. 立脚期選択的膝関節屈曲防止膝サポーターが脳卒中片麻痺者の歩行パラメータに与える即時効果に関する予備的研究

平野 哲（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 I 講座）

2. 一般病棟外来勤務リハビリテーション専門職に対するリハビリテーションロボットに関するアンケート調査

松永 俊樹（安曇野赤十字病院リハビリテーション科）

3. 脊髄損傷後の不全対麻痺にコンピューター制御長下肢装具である C-brace を両側に導入した症例 -C-brace による歩容の改善-

堀 諒子（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

4. Pilot study of Gait Rehabilitation using Full-Body Synchronized Avatar with Enhanced Sense of Embodiment

TAN GUORAN（東京工業大学情報理工学院情報工学系）

5. 脳卒中片麻痺患者に対するスライド式バランス練習アシストの使用経験

細江 研作（藤田医科大学病院リハビリテーション部）

6. 回復期脳卒中片麻痺患者におけるバランス練習アシストの効果検証（無作為化比較試験）

角田 哲也（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 II 講座）

一般演題VII 13:10～14:00

座長／井元 大介(藤田医科大学病院 リハビリテーション部)

1. 立脚期選択的膝関節屈曲防止膝サポーターを用いた歩行練習の有用性に関する予備的研究

井元 大介（藤田医科大学病院リハビリテーション部）

2. 糖尿病性総腓骨神経麻痺に対する歩行補助装置 RE-Gait の使用経験

内田 聡（中国労災病院中央リハビリテーション部）

3. IMUs Based Gait Trajectory Measurement for Medical Application with Kinematic Constraint in Lower Body

ZHANG JIA (東京工業大学情報理工学院情報工学系)

4. 右片麻痺とウェルニッケ失語を呈した患者に対し Welwalk-1000 による歩行練習を行い、マーカレス動作解析を活用して練習の即時効果の判定を行った一例

片山 裕崇 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター)

5. ウェルウォークを用いた歩行練習を実施した亜急性期脳卒中片麻痺患者における歩行動作様式の帰結に関する後方視的検討

村松 永陽 (藤田医科大学病院リハビリテーション部)